



平成 20 年度地域科学技術理解増進活動推進事業「地域活動支援」企画
豊橋技術科学大学先端農業バイオリサーチセンター

小学生（保護者）対象「食農教育」

“ 土、水、植物そして渥美の先端農業 ”

目的：強酸性、高温、水不足で農業に不向きな渥美半島地域が、豊川用水の完成で我が国有数の先端的農業地帯に発展した。豊川用水の源を訪ね、森-里 海が連関する東三河「穂の国」の“土、水、植物そして渥美の先端農業”を五感（見て、聞いて、触って、嗅いで、食べて）で感じ、自然と人間の共生を考えるフィールド講義を行う。

日程と主な行事：

7月26日（土）：新城市設楽 豊橋：豊川用水に沿い、強酸性の森林土壌、畑土壌、水田土壌と水、植物と土地利用型農業に触れ、そこに適する茶樹や稲の生育とブルーベリーの生態と食味調査。

7月27日（日）：豊橋 田原の強酸性黄褐色土壌と渥美の土地利用農業の調査と豊橋技術科学大学での農場観察と農作物の収穫調査、ルバーブ、ブルーベリージャム作りなどに挑戦。

10月 4日（土）：豊橋技術科学大学での水田土壌観察、稲刈り、縄ない、マコモタケ、水生作物の収穫と畑でのサツマイモ掘りと各種野菜類の生育、品質調査など

1月10日（土）：豊橋 田原の先端的施設農業（トマト、イチゴなど）の調査と豊橋技術科学大学農場での冬の珍しい野菜観察と秋に収穫したもち米での「もちづくり」など

主な案内者特任教授
三枝正彦

対象者：小学生とその保護者、先着25名、参加費：無料

申し込み先：〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学先端農業バイオリサーチセンター
三枝正彦：TEL&FAX：0532-44-1016

参加申込書 e-mail:saigusa@eco.tut.ac.jp



参加者名	子供： 保護者：	TEL	
住所		FAX	
学校名		e-mail	